



しののめYMCAこども園

園だより

2022年度5月号

発行者こども園園長 堀江和広

聖句 「互いに愛し合いなさい」

わたしがあなたがたを愛したように、互いに愛し合いなさい。

これがわたしの掟である。

5月聖句 子どもたちをわたしのところに來させなさい

マルコによる福音書 10章 13～16節

入園や進級から早いもので、約1ヶ月が経ちました。新しい環境の中で園児達は毎日楽しく過ごしています。

乳児クラスでは、慣れない環境で泣いている子もいましたが、晴れた日には中庭の人工芝の上でボール遊びをしたり、時には暖かな日差しを受けて、のんびりと過ごす姿を多く目にするようになりました。

年少クラスは午前保育ですが、ブロック遊びやぬり絵、廃材を利用した工作など好きな遊びに興じています。また廃材で作った望遠鏡を首から下げて、園内探検を楽しんでいます。

進級に伴いクラス替えを行った年中クラスや年長クラスは、期待と共に不安や心配をしておりましたが、すぐに慣れ一人ひとりの世界が広がってきているように感じています。

「進級」はとても大きな意味があり、一人ひとりの成長を促し、周りへの気配りや配慮が芽生えます。

年中さんや年長さんは、こども園の生活に慣れていない年少さんが困らないように、園バスの到着を入口で待ち、年少さんを下駄箱や教室にエスコートしてくれています。また自分の教室が判らなくなってしまった年少さんが居れば、教室へ連れていき先生に引き渡す事もしてくれています。

こども達は進級と共に、心もからだも成長していきます。私たち大人はその事をしっかりと受け止め『褒めて認めていく事』がとても大切だと感じています。大人の尺度で計ったり、判断することなく『こども自身が成長する力』をこれからも、信じていきたいと思えます。

園長 堀江和広